HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	2. 教育活動 ： 大学院共通授業「国土保全学総論」
Author(s)	南, 哲行; 小山内, 信智
Citation	国土保全学研究室活動報告書, 5-25
Issue Date	2019-03-05
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/75472
Type	other
File Information	04-lecture.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学

平成２６年度

国土保全学総論

IGS 5510

特任教授　南哲行

国土保全学研究室
大学院農学研究院　連携研究部門 融合研究分野

我国の国土の成り立ちを踏まえ、国土保全と地域保全の重要性と必要性を学ぶ機会を提供する。

実務経験が豊富な非常勤講師陣とともに、実際の事例を用いて課題から解決策を導く過程を通して実践能力のある人材の育成を図る。

日時	分野	タイトル	講師
4/16	国土保全学概論	国土保全学総論	南哲行（特任教授）
4/23	国土保全関係法令(2)	明治中期における国土保全法制の形成について －砂防法制定の経緯及び意義－	栗島明康（国土交通大学校長）
4/30	国土計画と国土保全政策(1)(2)	国土計画と多様な主体の参加	奥野信宏（中京大学教授・国土審議会長）
5/7	国土保全と行政実務(1)	国土保全学総論（第5回）	南哲行（特任教授）
5/14	国土保全関係法令(1)	「国土保全」に関連する法律等について	筒井智紀（国土交通省砂防管理室長）
5/21	国土保全と行政実務(2)	国土保全学総論（第7回）	南哲行（特任教授）
6/4	総合的な防災行政実務	国土保全学総論（第8回）	南哲行（特任教授）
6/11	国土保全と行政実務(4)	地すべり地帯の保全と利用	綱木亮介（一財 砂防・地すべり技術センター部長）
6/18	国土保全と行政実務(3)	火山地帯の保全と利用	安養寺信夫（同　理事）
6/25	基礎自治体と国土保全	国土保全と自治体の役割 －美瑛町の防災とまちづくり－	浜田哲（美瑛町長）
7/2	国土保全と行政実務(5)	国土保全対策の事例（洪水、土砂災害）	(現地視察)
7/16	国土保全と防災教育	学校における防災教育の現状と課題	北俊夫（国士舘大学教授）
7/23	国土保全学概論	全体の総括	南哲行（特任教授）

敬称略

平成26年度大学院共通授業「国土保全学総論」

【講義の主なポイント】

講義の目的、概要
今なぜ「国土保全」を論じるのか
国土を取り巻く自然環境
「国土保全」のこれからの課題

【講義の主なポイント】

我国の山林荒廃の歴史と法整備の社会背景
明治前期の治水対策
河川法、森林法、砂防法制定の経緯
「治水三法」という概念について

【講義の主なポイント】

全国総合開発計画から国土形成計画、次期国土計画への展開
国土・地域政策と人の繋がりの再構築

【講義の主なポイント】

4/23講義（栗島校長）で出された質問に対する回答

5/7　南特任教授

【講義の主なポイント】

防災の観点から見た国土保全
関係法令から見た国土保全
国土保全と国土強靭化

5/14　筒井室長

【講義の主なポイント】

5/14講義（筒井室長）で出された質問に対する回答
日本の国土を取り巻く現状、課題
北海道開発局が実施している国土保全対策事例（河川分野）

話題提供：岡下淳氏（北海道開発局　河川企画官）

【講義の主なポイント】

4/30講義（奥野教授）で出された質問に対する回答
大規模災害の危機管理（クライシス・マネジメント）事例

① 天然ダムの決壊に備えた土砂災害対策（岩手・宮城内陸地震、紀伊半島）
② 火山噴火後の土石流に備えた土砂災害対策（霧島連峰新燃岳）

【講義の主なポイント】

日本の国土と地すべり
国土の開発と地すべり対策
これからの国土保全と地すべり対策

6/11　綱木部長

【講義の主なポイント】

5/21講義（岡下企画官）で出された質問に対する回答
火山活動と人間社会（恵みと災い）
火山とつきあう（防災、減災）
火山に対する国土保全技術

6/18　安養寺理事

講義資料より

【講義の主なポイント】

美瑛町の概要、防災対策
自立と持続のまちづくり
まちのブランド化、「日本で最も美しい村」連合
地域資源としての農林業

①北広島市千歳川河川防災ステーション
（災害時の前線基地）

②舞鶴遊水地（洪水時の水位上昇抑制）

③覚生川（おぼっぷ）１号砂防堰堤（火山泥流対策）

④地層観察（噴火履歴の確認）

協力：
国土交通省 北海道開発局

【講義の主なポイント】

学校教育における防災教育、現状と課題
学習指導要領・解説にみる自然災害の記述
防災教育の取り組み事例
防災関係者の学校教育への関わり方

7/16　北教授

【討論の主なポイント】

7/16講義（北教授）で出された質問に対する回答
講義開始前と現在の国土保全に関する認識の変化　等

7/23　南特任教授

非常勤講師の皆様をはじめ、多くの方々のご協力をいただくことで
半年間の講義を終えることができました。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

国土保全学研究室　南

北海道大学

平成２７年度

国土保全学総論

IGS 5510

特任教授　　小山内　信智

国土保全学研究室
大学院農学研究院　連携研究部門 融合研究分野

我国の国土の成り立ちを踏まえ、国土保全と地域保全の重要性と必要性を学ぶ機会を提供する。

社会の最前線で活躍中の非常勤講師陣とともに、実際の事例を用いて課題から解決策を導く過程を通して実践能力のある人材の育成を図る。

日時	分野	タイトル	講師
4/15	国土保全学概論	国土保全学総論	小山内信智（特任教授）
4/22	国土保全と行政実務(1)	国土保全学総論	小山内信智（特任教授）
5/13	国土計画と国土保全政策(1)(2)	第２次国土形成計画と人の繋がり	奥野信宏（中京大学理事・国土審議会長）
5/27	国土保全関係法令(2)	明治中期における国土保全法制の形成について	栗島明康（民間都市開発推進機構常務理事）
6/3	国土保全関係法令(1)	災害対策基本法等関係法令からみた国土保全	筒井智紀（国土交通省砂防管理室長）
6/10	国土保全と行政実務(3)	火山地帯の保全と利用	安養寺信夫 （一財 砂防・地すべり技術センター理事）
6/17	国土保全と行政実務(2)	北海道開発局の事業紹介（河川分野）	小山内信智（特任教授） 話題提供：井田泰蔵（北海道開発局河川企画官）
6/24	国土保全と行政実務(4)	地すべり地帯の保全と利用	綱木亮介 （一財 砂防・地すべり技術センター部長）
7/1	総合的な防災行政実務	大規模土砂災害と危機管理	南哲行（一社 全国治水砂防協会常務理事）
7/8	基礎自治体と国土保全	国土保全と自治体の役割 －活火山十勝岳と美瑛町のまちづくり－	浜田哲（美瑛町長）
7/15	国土保全と行政実務(5)(6)	国土保全対策の事例（洪水、土砂災害）	(現地視察)
7/22	国土保全と防災教育	学校における防災教育の現状と課題	北俊夫（国士舘大学教授）
7/29	国土保全学概論	全体の総括	小山内信智（特任教授）

敬称略

【講義の主なポイント】

講義の目的、概要
国土保全とは何か。その中で砂防の位置付けとは。

【講義の主なポイント】

想定外とは何か
可住地周辺の土砂災害、洪水リスク

4/22　小山内特任教授

北海道大学

【講義の主なポイント】

人の繋がりが支えるこれからの国土・地域政策、テーマは「対流」
「普通の人」が担う公共とは

5/13　奥野理事

北海道大学

【講義の主なポイント】

奈良時代に遡る、日本の山林荒廃の歴史
明治初期の「治水」と現代の「治水」の違い
「治水三法」という概念について

5/27　栗島常務理事

北海道大学

【講義の主なポイント】

防災・国土計画等からみた国土保全
これからの国土計画、国土強靭化

6/3　筒井室長

北海道大学

【講義の主なポイント】

火山活動から受ける恵みと災い
火山とつきあう知恵と努力（防災、減災）
火山に対する国土保全技術（効果と限界）

6/10　安養寺理事

北海道大学

【講義の主なポイント】

6/10講義（安養寺理事）で出された質問に対する回答
北海道開発局が実施している国土保全対策事例（河川分野）

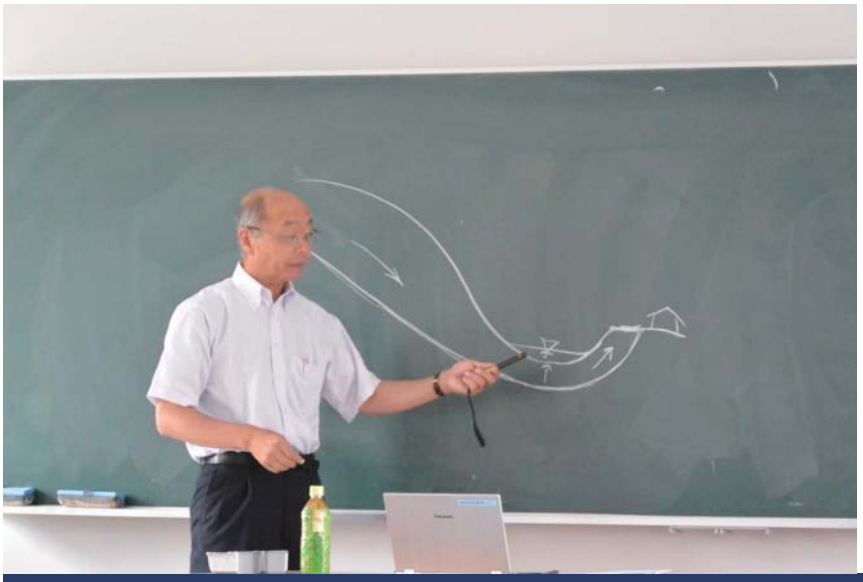
話題提供：井田泰蔵氏（北海道開発局　河川企画官）

6/17　小山内特任教授、井田企画官

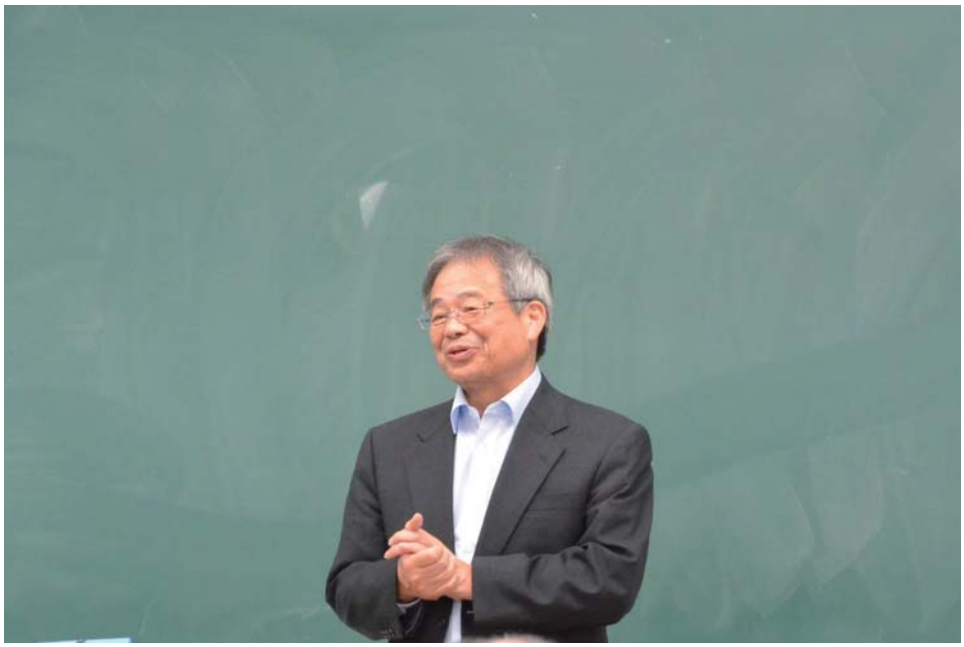
北海道大学

【講義の主なポイント】

日本の国土と地すべり
国土の開発と地すべり対策
これからの国土保全と地すべり対策



6/24　綱木部長



【講義の主なポイント】

大規模土砂災害発生、その時考えたこと、得られた教訓について
災害発生に備えた全国の取り組み事例など

7/1　南常務理事

【講義の主なポイント】

美瑛町の概要、防災対策
自立と持続のまちづくり（地域固有の資源　等）
地域経営の目標（自立的決定権　等）
まちのブランド化、「日本で最も美しい村」連合

「日本で最も美しい村」連合

土づくり（農業の再生）　講義資料より

7/8　浜田町長

北海道大学

①北広島市千歳川河川防災ステーション
（災害時の前線基地）

協力：国土交通省 北海道開発局

②舞鶴遊水地（洪水時の水位上昇抑制）の越流堤

③覚生川（おぼっぷ）１号砂防堰堤
（火山泥流対策）

④地層観察
（樽前山の噴火履歴）

7/15　現地視察

北海道大学

【講義の主なポイント】

学校教育における防災教育、現状と課題
学習指導要領・解説、教科書にみる自然災害の記述（小学５年・社会科の例など）

7/22　北教授

北海道大学

【講義の主なポイント】

前回までの講義で寄せられた質問への回答、解説
公共調達に関する近年の一事例、誤解されがちな点について

7/29　小山内特任教授

北海道大学

非常勤講師の皆様をはじめ、関係機関など多くの方々のご協力をいただき半年間の講義を終えることができました。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

国土保全学研究室　小山内

講義名： 国土保全学総論（大学院共通授業）

日時：平成28年度　前期・木曜日２講時
場所：農学部本館（講義室　N21）
担当：農学研究院国土保全学研究室

回	日時		場所	タイトル	キーワード、概要	講師
1	4/14（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（1）	ガイダンス、国土保全、地域保全	国土保全学研究室　小山内特任教授
2	4/21（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（2）	砂防の基礎、環境保全	国土保全学研究室　小山内特任教授
3	4/28（木）	1030～1200	N21	国土保全関係法令	治水三法、砂防四法	栗島明康氏（民間都市機構常務理事）
4	5/12（木）	1030～1200	N21	総合的な防災行政の運用	砂防政策の立案・展開	南哲行氏（全国治水砂防協会常務理事）
－	5/19（木）	－	－	休講	－	－
5	5/26（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（1）	地すべり対策	綱木亮介氏（砂防・地すべりセンター理事）
6	6/2（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（2）	地震時の土砂災害、天然ダム対策	国土保全学研究室　小山内特任教授
7	6/9（木）	1300～1430	N21	国土計画と国土保全政策（1），（2）	国土計画、国土保全政策、公共事業	奥野信宏氏（学校法人梅村学園理事・中京大学学術顧問、国土審議会会長）
8		1445～1615				
9	6/16（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（3）	ソフト対策、土砂災害警戒情報	国土保全学研究室　小山内特任教授
10	6/23（木）	1030～1200	N21	基礎自治体と国土保全	地域づくりと砂防、危機管理	浜田哲氏（美瑛町長）
11	6/30（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（3）	火山砂防	安養寺信夫氏（砂防・地すべりセンター理事）
12	7/7（木）		現地（調整中）	国土保全と行政実務（4）、（5）	防災工事の実際	国土保全学研究室　小山内特任教授
13						
14	7/14（木）	1030～1200	N21	全体の総括	国土保全に関するまとめ	国土保全学研究室　小山内特任教授
15	7/21（木）	1030～1200	N21	国土保全と防災教育	防災教育	北俊夫氏（国士舘大学教授）

講義名： 国土保全学総論（大学院共通授業）

日時：平成29年度　前期・木曜日２講時

場所：農学部本館（講義室　N21）

担当：農学研究院国土保全学研究室（小山内特任教授）　http://www.agr.hokudai.ac.jp/kokudohozen/index.html

	日時		場所	タイトル	キーワード、概要	レポート	講師
1	4/13（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（1）	ガイダンス、国土保全、地域保全	○	国土保全学研究室（小山内）
2	4/20（木）	1030～1200	N21	国土保全関係法令	治水三法、砂防四法	○	栗島明康氏（砂防フロンティア整備推進機構理事）
3	4/27（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（2）	砂防の基礎、環境保全	○	国土保全学研究室（小山内）
4	5/11（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（1）	地すべり対策	○	綱木亮介氏（砂防・地すべり技術センター理事）
5	5/18（木）	1030～1200	N21	総合的な防災行政の運用	砂防政策の立案・展開	○	南哲行氏（全国治水砂防協会常務理事）
	5/25（木）		―	休講			
6	6/1（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（3）	ソフト対策、土砂災害警戒情報	○	国土保全学研究室（小山内）
7	6/8（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（2）	火山砂防	○	安養寺信夫氏（砂防・地すべり技術センター総括技師長）
8	6/15（木）	1300～1430	農学部大講堂	国土計画と国土保全政策（1），（2）	国土計画、国土保全政策、公共事業（2016 年 8 月豪雨災害から我が国の国土形成を考える）	○	奥野信弘氏（学校法人梅村学園理事・中京大学学術顧問、国土審議会会長）
9		1445～1615					
10	6/22（木）	1030～1630	現地	国土保全と行政実務（3）	防災工事の実際（場所は調整中）	○	国土保全学研究室（小山内）
11	6/29（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（4）	地震時の土砂災害、天然ダム対策	○	国土保全学研究室（小山内）
12	7/6（木）	1030～1200	N21	基礎自治体と国土保全	地域づくりと砂防、危機管理	○	浜田哲氏（美瑛町長）
13	7/13（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（5）	土砂災害と森林	○	国土保全学研究室（小山内）
14	7/20（木）	1030～1200	N21	国土保全と防災教育	防災教育	○	北俊夫氏（国士舘大学教授）
15	7/27（木）	1030～1200	N21	全体の総括	国土保全に関するまとめ	○	国土保全学研究室（小山内）

講義名： 国土保全学総論（大学院共通授業科目（一般科目）：自然科学・応用科学）

日時：平成 30 年度　前期・木曜日２講時　場所：農学部本館（講義室　N21）

担当：農学研究院国土保全学研究室（小山内特任教授）　http://www.agr.hokudai.ac.jp/kokudohozen/index.html

	日時		場所	タイトル	キーワード、概要	レポート	講師
1	4/12（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（1）	ガイダンス、国土保全、地域保全	○	国土保全学研究室（小山内）
2	4/19（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（2）	砂防の基礎、環境保全	○	国土保全学研究室（小山内）
3	4/26（木）	1030～1200	N21	国土保全関係法令	治水三法、砂防四法	○	国土保全学研究室（林）
4	5/10（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（1）	地すべり対策	○	綱木亮介氏（砂防・地すべり技術センター理事）
	5/17（木）		－	休講			
5	5/24（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（2）	火山砂防	○	安養寺信夫氏（砂防・地すべり技術センター総括技師）
6	5/31（木）	1030～1200	N21	総合的な防災行政の運用	砂防政策の立案・展開	○	南哲行氏（砂防・地すべり技術センター理事長）
7	6/7（木）	1030～1200	N21	国土保全学概論（3）	土砂災害と森林	○	国土保全学研究室（小山内）
8	6/14（木）	1300～1430	N21	国土計画と国土保全政策（1），（2）	国土計画、国土保全政策、公共事業	○	奥野信弘氏（突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点客員教授、名古屋都市センター長・中京大学学術顧問、国土審議会会長）
9		1445～1615					
10	6/21（木）	1030～1630	現地	国土保全と行政実務（3）	防災工事の実際	○	国土保全学研究室（小山内）
11	6/28（木）	1030～1200	N21	基礎自治体と国土保全	地域づくりと砂防、危機管理	○	浜田哲氏（美瑛町長）
12	7/5（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（4）	ソフト対策、土砂災害警戒情報	○	国土保全学研究室（小山内）
13	7/12（木）	1030～1200	N21	国土保全と行政実務（5）	地震時の土砂災害、天然ダム対策	○	国土保全学研究室（小山内）
14	7/19（木）	1030～1200	N21	総括	国土保全に関するまとめ	○	国土保全学研究室（小山内）
15	7/26（木）	1030～1200	N21	国土保全と防災教育	防災教育	○	北俊夫氏（元国士舘大学教授）